

# 2020(令和2)年 黒潮町成人式

## 新成人の皆さん おめでとうございます



穏やかな晴天の中、「令和2年黒潮町成人式」が1月3日(金)、ふるさと総合センターで開催され、新たに大人の仲間入りをした新成人がともに喜びを分かち合いました。

今年、平成11年4月2日から平成12年4月1日に生まれた111名(男性70名、女性41名)のうち95名(男性61名、女性34名)が出席し、大方地域からは52名、佐賀地域から23名、インドネシアおよびベトナムからの外国人技能実習生20名が出席しました。

晴れやかな着物やスーツに身を包んだ新成人らは、旧友との再会により、互いの成長に照れながらも友人と近況を語り、写真を撮るなどして互いに門出を祝い合いました。

また、式には成人を祝う家族や恩師、地域の皆さんも多数駆けつけ祝福の言葉をかけていました。

式典では、主催者や来賓からのあいさつがあり、大西勝也町長からは「現状に満足することなく失敗を恐れずに、何事にも挑戦していただきたい」と新成人へ激励と今後への期待を込めたメッセージが贈られました。

続いて行われた記念品の贈呈で

は、部府花梨さんが新成人を代表して受け取りました。

その後、新成人代表として土居雄太郎さんがあいさつを行い、「自分たちの力で魅力ある町にしていきたいことが恩返しになると思う。立派な社会人となるよう責任を持って生きていきたい」と抱負を語りました。

式典後に開催された記念アトラクションでは、佐賀地域、大方地域の新成人代表者で構成する実行委員会により、これまでの成長を振り返る動画上映が両地域より行われるとともに、大方地域の保護者会からはサプライズイベントとしてメッセージビデオが送られ、会場を盛り上げました。

新成人らは、「まだ実感は沸かないが、自分を見つめ直し自覚を持って成長していきたい」、「地元に戻って地域を盛り上げていきたい」などそれぞれが新たな気持ちでこの日を迎えていました。

最後に参加者全員で記念撮影を行い、保護者によるサプライズイベント第2弾として門出を祝うパルーンリリースが行われ、その後互いの晴れ姿を写真に収めあう姿が見られました。